

# フィンランド オウルの 先進的アントレプレナーシップ教育

地域・企業・大学が連携するIGT実践人材の育成と起業支援

日時

2017年3月30日(木)

13時00分～18時35分(開場12時30分)

懇親会 18時50分～20時00分 ※軽食とソフトドリンク

場所

北海道情報大学 204教室

懇親会も204教室で開催

対象

本学教職員・学生・教育関係者・自治体職員etc.

※本学教職員の紹介であれば学外の方も参加できます。



オウル

Finland

教育先進国フィンランド。

そのオウル市は、25万人の人口ながら、NOKIAの研究所を擁し、

800以上のハイテク企業が軒を連ねる北歐ハイテク拠点のひとつです。

そのオウル市から、2人のスピーカーをお招きし、地域・企業・大学が連携するアントレプレナーシップ教育とスタートアップへの取り組みをお話しいたします。

また、フィンランドと北海道とのつながり、オウル市と仙台市との連携、札幌のアプリ/ゲーム産業の新たな取り組みについてもご紹介いたします。

首都：ヘルシンキ

## GUEST SPEAKERS



### Mr. Blair Stevenson

PhD, EduLAB Master/Coordinator

Lecturer, Department of Media and Performing Art, オウル応用科学大学 (OAMK)

OAMK Labsの創設当時のメンバーで中心的人物。EduLABのLabマスターでもある。

OAMK Labsは、起業支援に関するプログラムを提供し、その実践的教育モデルは、

2016年、ECIE<sup>®</sup>のTeaching Excellence Awardにて2位で表彰され、

4年で12社のスタートアップ企業を起ち上げている。 ※European Conference on Innovation and Entrepreneurship

- \* **Ms. Takako Uchida** Coordinator, International Affairs, Japan, BusinessOulu  
インキュベーション支援のため、オウル市が100%出資する産業支援公社「ビジネスオウル」の日本担当コーディネーター。
- \* **白岩 靖史 氏** 仙台市経済局 産業政策部 産業振興課 産業振興課長  
グローバルラボ仙台構想、立ち上げ、初期段階の運営管理、採用などを行った中心的人物。
- \* **Mr. Juha Tuisku** フィンランド北部大学合同北海道事務所 代表  
フィンランドロヴァニエミ市生まれ。オウル大学卒業後、北大に留学。  
フィンランドセンター北海道事務所で働いた後、現職。オウルとラップランド大学の合同北海道事務所を担当。
- \* **松井 健太郎 氏** 株式会社インフィニットループ 代表取締役  
2007年に「株式会社インフィニットループ」を設立。スマートフォン向けゲームやブラウザゲーム開発をメインに活動中。

## シンポジウム PROGRAM

12:30 開場

13:00 開会 / 挨拶：北海道情報大学 学長 富士 隆

13:05 アントレプレナーシップセンター長 谷口 文威  
「アントレプレナーシップセンターの紹介」

13:20 Mr. Juha Tuisku 「フィンランドの紹介と北海道との交流」

13:55 Mr. Blair Stevenson

「オウル応用科学大学 OAMK Labsの実践的アントレプレナーシップ教育」

15:25 質疑応答 / 休憩

15:45 Ms. Takako Uchida

「オウル市のインキュベーション戦略 ビジネスオウルの取り組み」

16:50 白岩 靖史 氏 「仙台市とオウル市との連携 グローバルラボ仙台の取り組み」

17:20 質疑応答 / 休憩

17:40 松井 健太郎 氏 「札幌とアプリ/ゲーム産業。そして、NoMaps。」

18:15 MCCセンター長 安田 光孝 / 次世代学習環境検討WG長 明神 知  
「北海道情報大学の次世代教育」

18:40 閉会 (懇親会 18:50-20:00 ※軽食とソフトドリンク)